

第39期年次報告書

2018年6月1日から2019年5月31日まで



Vision

ヴィジョン

人の一生に関わる「一生支援企業」へ

経営理念

私たちは、全従業員の物心両面の豊かさを追求するとともに、
日本と世界の教育・文化の向上、社会の進歩と善良化に貢献します



グループすべての従業員による組織価値観の共有を徹底します。

京進の強み「絶えざる革新」にこだわり 新:2020年ビジョンの目標達成へ

株主の皆様には、平素より多大なるご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

第39期は、新:2020年ビジョンに向けて、大きく飛躍した年となりました。「収益性の向上」を新たな重要成功要因として、目標達成に向けて邁進してまいります。

「新:2020年ビジョン」(2018年度策定)

〈2020年度にあるべき姿〉

- 「リーチング」で、京進に関わる全ての人々が自己成長を続けている
- 「経営品質向上プログラム」で、さらなる質の向上に取り組んでいる
- 「アメバ経営」で収益性の向上を図り、連結売上高250億円、経常利益20億円を達成している

長期構想
人の一生に関わる
「一生支援事業」を
展開する企業へ



代表取締役社長 福澤 一彦

収益性の向上にこだわり抜いて、 連結売上高250億円、経常利益20億円の達成へ。

京進グループは、創業45周年となる2020年に向けて2018年に「新:2020ビジョン」を発表し、人の一生に関わる「一生支援企業」へと大きく舵を切りました。2019年5月期は、その重要なスタートの年として各部門が一丸となって取り組み、売上高20,151百万円(前年比12.4%増)、経常利益499百万円(前年比9.7%増)となりました。積極的に事業拡大を図っており、2018年9月にはオーストラリアで海外語学学校ELCA (English Language Company Australia Pty Ltd.) を子会社化、2019年1月には日本語学校「ダイナミック・ビジネス・カレッジ」を譲り受け、日本で10校目の日本語学校として運営を開始しております。保育園も本年4月に72園となりました。新規領域として2017年にグループに加わった介護事業も順調に推移するとともに、2019年4月には、株式会社リッチを子会社化し、配食サービスの充実化も進めています。

拡大の一方で、組織としての価値観を全従業員が共有し、経営理念を全社に着実に根付かせることが不可欠であると考えております。

新:2020年ビジョンで掲げた目標達成のために、新たに「収益性の向上」を重要成功要因に掲げました。収益性の向

上に向けて、グループそれぞれの部門で目標を決めて、積極的に事業に取り組むことを徹底しています。また、「独自性の追求」は京進グループの経営の根幹を支えるテーマですが、新しい時代の流れにマッチした事業を研究し積極的に取り組んでいくための推進力となっています。「モノ」だけでなく「コト」を提供する時代であることを意識して、独自性の追求を続けたいと思います。

「あるべき姿の実現」に向けて グローバルな展望を広げています。

2000年に立てた長期ビジョンには、世界4カ国に本社を持つグローバル企業を目指すことを明記しています。日本だけでなく世界に貢献できるグローバルな企業グループとなるために、「100の子会社、100人の社長」を育てるという夢の実現に向けて活動しています。

京進グループがあるべき姿を実現するため、何よりも重要なことは「人材の育成と確保」であり、先に述べた「独自性の追求」「収益性の向上」を加えた3つを重要成功要因として位置付けています。人が育たない限り収益性アップは実現できません。ひとりひとりが成長するための環境づくりや働き方改革に加えて大胆な権限委譲を進めていきたいと考えています。

今後の事業展望として、まず学習塾事業においては、他社の追随を許さない独自サービスで、少子化の時代であっても生徒数の増加を図ります。日本語教育の分野においては、国内外、特に、東南アジアで需要が高まっております。質を重視した日本語教師の養成に力を入れ、業界トップクラスの質を誇る日本語学校を目指したいと考えています。

また、保育業界の人材不足も深刻な社会問題です。その対策として、本年8月より、まずキャリア支援事業のサービスを開始させ、インターネットでの保育士資格試験対策講座を始めました。保育士不足解消の一助となることを狙っています。競争激化から経営困難に陥る保育園が増加する中、学習塾の経営ノウハウを活かして差別化に取り組むことで、保育園グループとしての事業拡大も目指します。

今後、さらに世界的な規模で人材の移動が進み、留学生市場もさらに大きく広がると予想されます。昨年にオーストラリアの語学学校をグループに加え、英語圏への留学生紹介が可能となりました。日本語教育事業で構築した代理店ネットワークを活用することで、更なる事業拡大が見込めます。

京進グループは、時代にマッチした「絶えざる革新」を常に意識し、「人の一生」というつながりで各事業のシナジーを生み、社会に貢献し続けることができるよう、ビジョンに向けて進んでまいります。引き続き、ご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

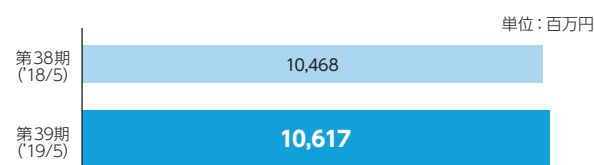
主要セグメント

Segment Information

学習塾事業 [学習塾・フランチャイズ]

売上高 **10,617**百万円(前年比1.4%増)
セグメント利益1,704百万円(同0.3%減)

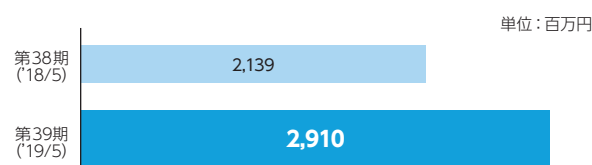
- 個別指導部において1教室を開校しました。
- 脳科学に基づく独自の学習法「リーチングメソッド」の定着、各種教育イベント等による差別化等により生徒数が増加し(前年比2.1%増、前年に比べ541名増加)、増収に寄与しました。



語学関連事業 [英会話・日本語教育・国際人材交流・キャリア支援]

売上高 **2,910**百万円(前年比36.1%増)
セグメント損失167百万円(同88百万円の損失増)

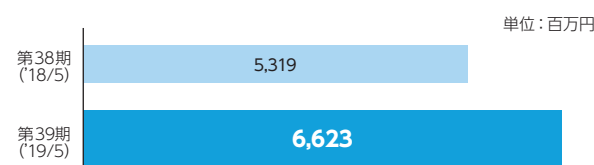
- 英会話事業部において4校増加しました。また、子会社化したオーストラリアの語学学校の運営を開始しました。
- M&Aによる手数料、のれんの償却の増加によりセグメント損失が増加しました。



保育・介護事業 [保育・介護・フードサービス]

売上高 **6,623**百万円(前年比24.5%増)
セグメント損失46百万円(同20百万円の損失増)

- 2019年4月に10園の保育園を開園し、京進グループの保育園は72園となりました。
- フードサービス事業部を創設し、株式会社リッチの子会社化で事業展開を拡大しました。
- 事業拡大や処遇改善に伴う人件費の増加により、セグメント損失が増加しました。



※2019年3月1日付の組織変更に伴い、当連結会計年度よりセグメント区分を変更しており、上記の前年比較については前年の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

ピックアップ

Pick Up

保育・介護事業

－「食」で人の一生をより豊かに－

2019年4月、「株式会社リッチ」を子会社化

2019年4月、大阪で企業向けのお弁当や幼稚園などへ給食を提供してきた、株式会社リッチの発行済全株式を取得し、連結子会社としました。株式会社リッチは1977年の創業以来、「『あんしん』と『おいしい』をお届けする」という経営理念の元、安全で味のおいしさにこだわった食を届けるための生産体制と独自の販売網を有し、丁寧で実直な業務に定評があります。株式会社リッチの給食・配食事業と、当社の有する介護食を中心とした配食サービス事業とで、そのノウハウを共有し相互シナジー効果を生むことで、京進グループの事業の展開をさらに進めていけるものと考えています。

「食べること」は人が生きることと共にあります。また「食べることを大切にすること」は人の生きる時間を豊かで美りの多いものへと育て、食べることで感じる心と体の幸福は、当社の理念にもつながっていきと考えます。

人の一生に関わる「一生支援企業」としてより一層拡大していく力強い礎を築くため、これからも京進グループ全社一丸となって邁進してまいります。



トピックス

Topics

学習塾事業

関西最大級の入試イベント 過去最高3,600人を超える盛況

2019年4月、京都のみやこめっせにて関西の国公立約100校が集結する「関西入試相談会」を開催しました。来春以降の受験に向け、いち早く学校情報が手に入る好機ということで、大型10連休の3日目にも関わらず、来場者数1,514世帯3,659人と過去最高を記録、大盛況となりました。



第11回数学解法コンテスト/ 第5回英語エッセイコンテスト 開催

中高生を対象に解法的美しさと華麗さを競い合う「数学解法コンテスト」、日本と世界をテーマに英語で自分を表現する「英語エッセイコンテスト」を開催しています。過去には、数学解法コンテストの応募者から国際数学オリンピック、ヨーロッパ女子数学オリンピックのメダリストが輩出されるなど、非常にレベルの高いコンテストとなっています。




語学関連事業


※リーチングとは、目標に向かって努力し続ける「自立型人間」を育成するためのプログラムです。

京進グループの日本語学校、京進ランゲージアカデミー(KLA)各校での取り組み — 留学生や先生の声 —

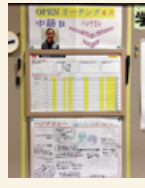
大阪校では授業の最後に、その日新しく学んだ言葉をリーチング学習手帳に書いてもらっています。手帳を新しい語彙の習得に役立つだけでなく、毎日持って来てもらうための工夫として、先生がチェックした後、スタンプを押していますが、これが学生たちから好評です。 〈KLA大阪校・先生〉




授業で習った言葉や漢字をまとめて毎日、リーチング学習手帳に書いています。日常生活で新しい言葉に出会った時も、手帳に書いておくことでいつでも見返すことができます。おかげで覚えられる語彙が増えて、試験の時にも役に立っています。 〈KLA水戸校・学生〉



京都中央校では、毎月「OPENリーチング」を実施しています。これは毎月ひとり(学生又は先生)の目標設定を公開し、毎日ルーティンチェックをつけていくものです。学校のエントランスに掲示し、チェックが増えていくのを目にすることで、他の学生のやる気を喚起することがねらいです。 〈KLA京都中央校・先生〉



●リーチング学習手帳とは？
夢(なりたい姿)を叶えるための具体的な目標や達成する日を設定する「目標設定用紙」や、計画や勉強習慣の達成状況を毎日チェックできる「ルーティンチェック表」など、自ら生活や学習の計画を立てて実行する習慣をつくるオリジナルの学習手帳です。



京進のCSR

ミャンマーへの支援活動

－ デフスクールの誇りとなる生徒の誕生 －

ミャンマーのマングレーにあるデフスクールへの支援を始めて今年で20年が経ちました。10数年前の寄付授与式典において、当社会長の立木から贈り物を受け取った生徒が成長して、「昨年大学を卒業した」との報告が届きました。聴覚や言葉の壁を乗り越えて、健常者と一緒に立派に大学を卒業した彼女は、ろう学校在校生の希望であり、誇りとなっています。

私たちはこれからも子どもたちの自立を支え、日本と世界の教育・文化の向上に貢献したいという思いで、企業活動に励んでいます。



京進グループのNew Open

2018年6月～2019年5月

<p>学習塾事業 5教室</p>  <p>京進スクール・ワン 有松・桶狭間教室</p>	<p>英会話事業 4校</p>  <p>ユニバーサルキャンパス 明石大久保校</p>	<p>保育事業 10園</p>  <p>HOPPA パークシティ武蔵小杉</p>
 <p>English Language Company Australia Pty Ltd.</p>	 <p>ユニバーサルキャンパス 南彦根校</p>	 <p>HOPPA 五日市三宅園</p>

※新規開校・開園の一部をご紹介します。

合格実績

今春も多くの京進生が頑張りました。一部をご紹介します。

高校合格実績



大学合格実績

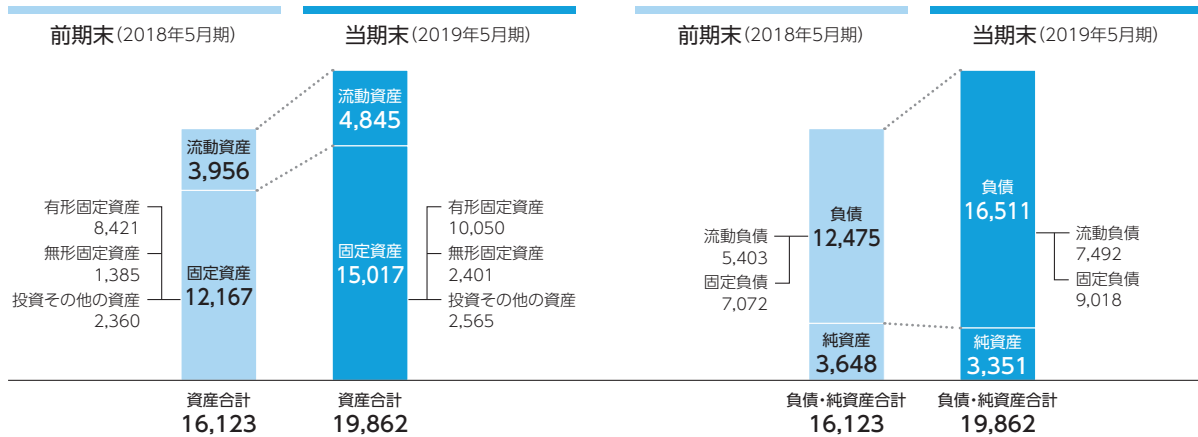


業績・財務データ

Financial Data

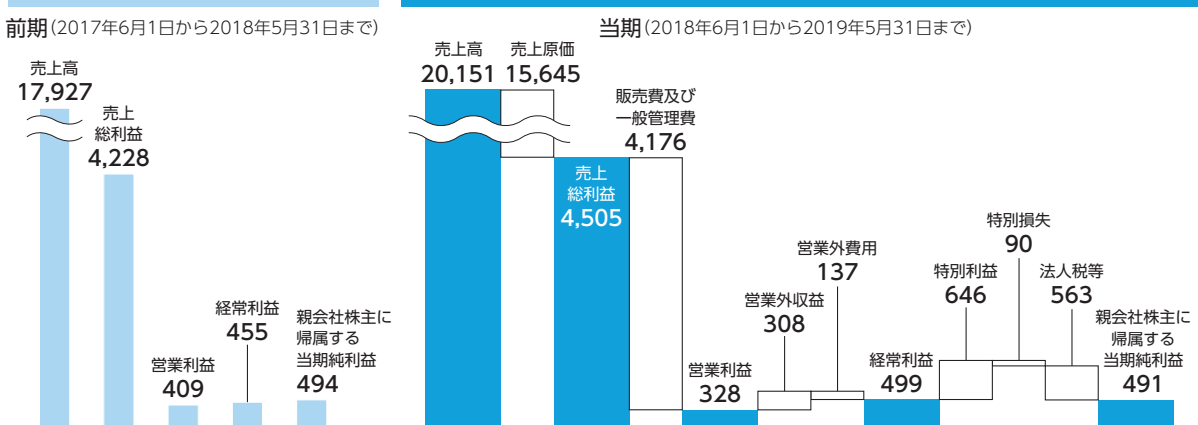
連結貸借対照表 (要約)

(単位:百万円)

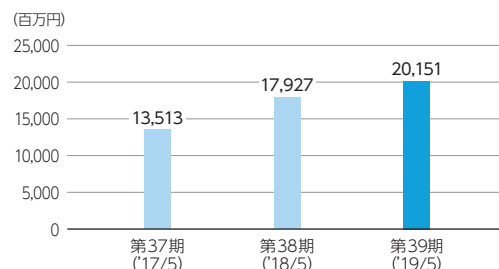


連結損益計算書 (要約)

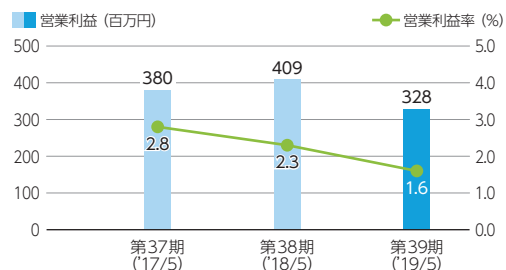
(単位:百万円)



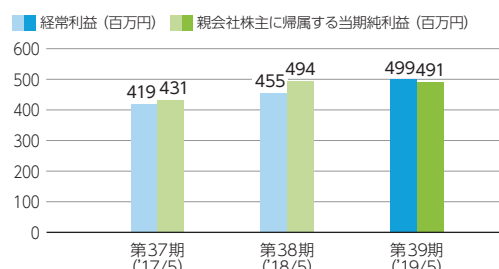
売上高



営業利益・営業利益率



経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益



会社概況 & 株式情報

Corporate Profile & Stock Information

会社概況

(2019年5月31日現在)

商号	株式会社 京進 (英語名 KYOSHIN CO.,LTD.)		
本社所在地	〒600-8177 京都市下京区烏丸通五条下る大阪町382-1 TEL 075-365-1500 (代表)		
創業	1975年6月		
設立	1981年4月2日		
資本金	327,893千円		
取締役	代表取締役会長	立木 貞 昭	
	代表取締役社長	福澤 一 彦	
	常務取締役	立木 康 之	
	取締役	高橋 良 和	
	取締役	樽井 みどり	
	取締役	上坊 孝 次	
	取締役	関 隆 彦	
	取締役	松本 敏 照	
	社外取締役	市原 洋 晴※	
	社外取締役	竹内 由 起※	
	社外取締役	佐々木 智 海※	
	※市原洋晴、竹内由起、佐々木智海は監査等委員である取締役であります。		
従業員数	1,740名(連結)		

株式情報

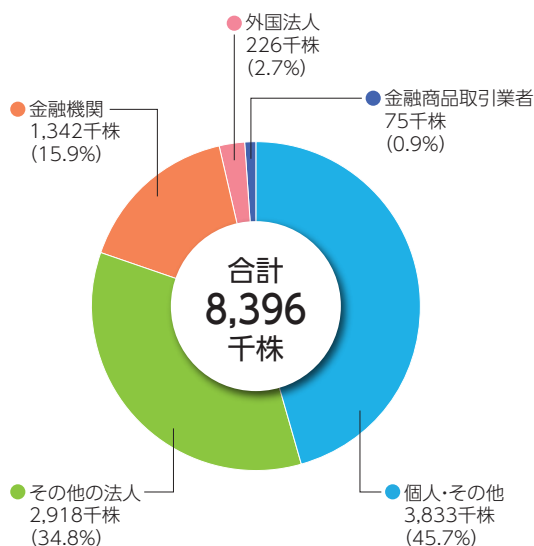
(2019年5月31日現在)

発行可能株式総数	22,640,000株	
発行済株式の総数	8,396,000株	
株主数	1,622名	
大株主 (上位10名)	株主名	持株数(千株) 持株比率 (%)
	株式会社TCKホールディングス	2,806 36.05
	京進社員持株会	457 5.88
	株式会社三菱UFJ銀行	342 4.39
	京進取引先持株会	283 3.64
	立木康之	254 3.27
	株式会社京都銀行	208 2.67
	株式会社滋賀銀行	206 2.65
	石田里実	200 2.57
	立木七奈	200 2.57
	MSIP CLIENT SECURITIES	180 2.32

※持株比率は自己株式(610,258株)を控除して計算しております。

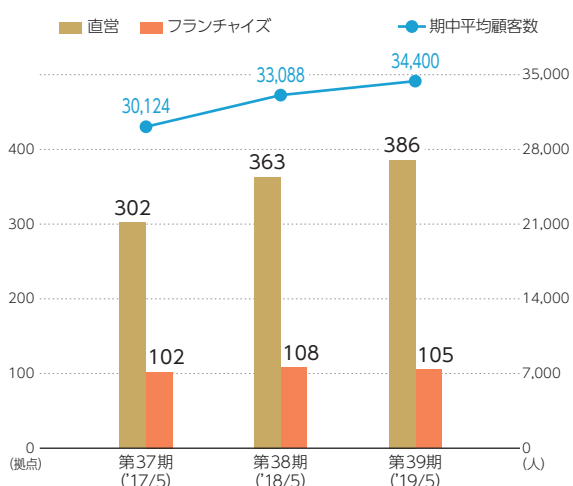
所有者別株式数分布

(2019年5月31日現在)



※1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
 ※2. 自己株式は個人・その他に含めております。

事業所数と顧客数の推移 (連結)



株主メモ

事業年度	6月1日～翌年5月31日
定時株主総会の基準日	5月31日
期末配当金受領株主確定日	5月31日
中間配当金受領株主確定日	11月30日
定時株主総会	毎年8月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777 (通話料無料)
同連絡先	
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載URL https://www.kyoshin.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。